企画提案書作成要領（法人の概要を含む）

Ⅰ　法人の概要

　１　法人の名称

　　　　地方独立行政法人大阪府立病院機構

地方独立行政法人大阪市民病院機構

　２　法人の所在地

　　　(地独)大阪府立病院機構

!急性期総合医療センター

大阪市住吉区万代東3-1-56

呼吸器・アレルギー医療センター

羽曳野市はびきの3-7-1

精神医療センター

枚方市宮之阪3-16-21

成人病センター

大阪市東成区中道1-3-3

母子保健総合医療センター

和泉市室堂町840

　　　(地独)大阪市民病院機構

総合医療センター

大阪市都島区都島本通2-13-22

十三市民病院

大阪市淀川区野中北2-12-27

住吉市民病院

大阪市住之江区東加賀屋1-2-16

３　設立の時期

　　　地方独立行政法人大阪府立病院機構　　　　　　　平成１８年４月1日

地方独立行政法人大阪市民病院機構　　　　　　　平成２６年４月1日

　４　財務会計制度等

　　　・地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解（平成16年総務省告示第221号）に基づき会計処理を行う。

　５　職員数（平成２５年１０月１日現在）

(地独)大阪府立病院機構

（１）急性期総合医療センター　　　　　　　　　１，１４１人

（２）呼吸器・アレルギー医療センター　　　　　　　５０８人

（３）精神医療センター ３９７人

（４）成人病センター　　　　　　　　　　　　　　　７５３人

（５）母子保健総合医療センター　　　　　　　　　　７０３人

（６）本部事務局　　　　　　　　　　　　　　　　　　４８人

大阪市病院局

（７）大阪市病院局、総合医療センター　　　　　１，５１２人

（８）十三市民病院　　　　　　　　　　　　　　　　２３５人

（９）住吉市民病院　　　　　　　　　　　　　　　　１４２人

　　　　合　計：　５，４３９名（非常勤職員を除く）

６　予算（平成２５年度当初予算額）

(地独)大阪府立病院機構

　　　収益的収入及び支出

　　　　　　　収入　　　　　７１，１６２百万円

　　　　　　　支出　　　　　６８，７２０百万円

　　　資本的収入及び支出

　　　　　　　収入　　　　　１０，２２１百万円

　　　　　　　支出　　　　　１２，６１９百万円

大阪市病院局

　　　収益的収入及び支出

　　　　　　　収入　　　　　４５，９７８百万円

　　　　　　　支出　　　　　４３，７９４百万円

　　　資本的収入及び支出

　　　　　　　収入　　　　　　４，０７２百万円

　　　　　　　支出　　　　　　８，６８５百万円

７　延べ患者数（平成２４年度）

1. 入院

(地独)大阪府立病院機構 大1　　　総数!　８１５，３７２人（２，２３４人／日）

* 1. 急性期総合医療センター　　　　　２６４，０９３人　　（７２４人／日）
  2. 呼吸器・アレルギー医療センター　１４５，５２４人　　（３９９人／日）
  3. 精神医療センター　　　　　　　　１３５，４１３人　　（３７１人／日）
  4. 成人病センター　　　　　　　　　１６２，６９１人　　（４４６人／日）
  5. 母子保健総合医療センター　　　　１０７，６５１人　　（２９５人／日）

大阪市病院局１　　/ｑ　　　　　総数　４０７，２４４人（１，１１６人／日）

1. 総合医療センターi　　　　　　　　３１０，１３７人　i （８５０人／日）
2. 十三市民病院ii　　　　　　　　　　 ６７，７６１人ii　（１８６人／日）
3. 住吉市民病院ii　　　　　　　ii　　　２９，３４６人　　i （８０人／日）
4. 外来

(地独)大阪府立病院機構/ｑ　　　総数　９０４，０２１人（３，６９０人／日）

* 1. 急性期総合医療センター　　　　　２９０，９９７人（１，１８８人／日）
  2. 呼吸器・アレルギー医療センター　１５０，９２６人　　（６１６人／日）
  3. 精神医療センター　　　　　　　　　６０，３５６人　 （２４６人／日）
  4. 成人病センター　　　　　　　　　２４９，８２９人（１，０２０人／日）
  5. 母子保健総合医療センター　　　　１５１，９１３人　　（６２０人／日）

大阪市病院局i　　　　　　　　　総数　６６６，９３３人（２，７２２人／日）

1. 総合医療センター　　　　　　　　４６１，７０２人（１，８８４人／日）
2. 十三市民病院　　　　　　　　　　１３４，６８０人　　（５５０人／日）
3. 住吉市民病院　　　　　　　　　　　７０，５５１人　　（２８８人／日）

Ⅱ　予想取引概要等

　１　年間支払件数（平成２４年度実績件数）

1. 一般

(地独)大阪府立病院機構　　約１７，６００件／年

大阪市病院局　　　　　 約２０，７００件／年

※１　債権１件ごとに支払を行っている。

1. 給与

(地独)大阪府立病院機構　　約８０，８００件／年

大阪市病院局　　　　　　　約５１，０００件／年

・給与毎月１回（１７日）、期末・勤勉手当年２回（６月・１２月）

・給与等振込口座１人３口座まで、現在、月約３，６５０件支払

1. 市町村税

(地独)大阪府立病院機構　　　約１，１００件／年

大阪市病院局　　　　　　　約１９，２００件／年

２　年間収入件数（平成２４年度実績件数）

1. 納付書等による収納

(地独)大阪府立病院機構　　　約６，４００件／年

大阪市病院局　　　　　　　約１３，０００件／年

※１　１回の利用ごとに納付書を発行している。

※２　この他、大阪府及び大阪市から交付される運営費交付金が年に数回法人口座に

入金される予定。

Ⅲ　企画提案書　記入事項

　１　財務安定性

　　　※１　率については、小数点第２位まで記入すること。

　　　※２　金額については、億単位で記入し、端数は四捨五入すること。

　　　※３　下記内容が記載されたディスクロージャー誌等も併せて提出すること。

　　　※４　（１）から（６）については、過去３年の期末の状況について記入すること。

（１） 全体概要：総資産、預金量等を記入

（２）総資産コア業務純益率（ＲＯＡ）：（業務純益－国債等関係損益）／総資産平均で

!計算し記入

（３）経費率（ＯＨＲ）：経費／（業務粗利益－国債等関係損益）で計算し記入

（４）不良債権比率（連結）：金融再生法による開示債権額をベースに記入

（５）不良債権保全率（連結）：（貸倒引当金＋担保等）／不良債権で計算して記入

（６）自己資本比率：連結・単体別の自己資本比率、国内基準、金融庁による有価証券含み

損の一部不算入の特例適用の有無、先進的内部格付け導入の有無を記入

（７）外部格付：外部機関による格付け（直近）を記入、該当ない場合゛－゛と記入

（８）その他、他の金融機関との統合や合併等があれば記入

２　システム・データ連携等について

（１）ファームバンキングシステムの概要（システムの全体概要を記入。運用サポ－トの

内容・体制も併せて記入。資料の添付可。）

（２）ファームバンキングシステムの機能制限等

　 　①　ハードウェア動作環境（システムが安定的に稼働するためのハードウェアの推奨環

　　　 境、通信回線の種別など）を記入

②　必要なソフトウェア名（システムを稼働させるために必要なソフトウェアの名称及

び金額）を記入

③　１日当たりの上限支払金額及び上限件数を記入

④　振込できない金融機関名、口座種別等及び代替方法（システムで対応不可能な場合

　　　 とその対応方法）を記入

　⑤　セキュリティ（システムのセキュリティ機能）を記入

⑥　システム上の入出金データ保存期間（システム上で、閲覧可能な期間）を記入

（３） ファームバンキングシステム費用

　 ① 導入費用（税抜）：導入にかかる費用を記入（初年度のみ）

　　　（専用端末機については、法人で用意する。）

　 ② 年額利用料（税抜）：１年間利用するのにかかる費用を記入

　 ③ その他必要年額経費（税抜）：①、②以外で１年間にかかる費用を記入

３　入出金等各種サービス

（１）入金業務

　① 振込依頼人を特定できる入金データの提供について全体概要（別添資料可）を記入

② 銀行、信託銀行、信用金庫、信用組合、郵便局、コンビニエンスストアなどで患者が

振込支払できるか、などの利便性を記入

③ 当法人の口座へ振込みされた入金について、当法人に提供される入金明細データの形態

（データの媒体、データ項目）及び入金後、入金明細データが提供されるまでの日数を

記入

④ その他、入金業務を効率化できるサービスの記入

（２）出金業務

① 当法人からの振込支払について、振込結果の確認方法、誤振込みの対応方法、振込不能

の対応について記入

② 公共料金の支払い方法について記入（公共料金等を納付書払する際の運用方法も合せて

記入）

③ その他、出金業務を効率化できるサービスの記入

（３）集配金サービス

各病院に対し、入金の集金、釣り銭、両替銭及び報告等の集配金サービスについて、集配頻度及びその内容を記入

（４）債権請求代行サービス

　　債務者に請求書を送付するサービスについて、その内容を記入

（５）その他のサービス

　　その他、経理等業務を軽減できるサービスについて記入

４　手数料等

手数料額の積算については、下記の（１）、（２）①～③、（４）に記載する件数を予定して

おり、この件数をもとに、１件あたりの手数料額（税抜）を積算すること。なお、契約後

５年間は、手数料額を据え置くものとする。

1. 払込人（債務者）が負担する口座振込手数料を記入

(地独)大阪府立病院機構

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 同金融機関から振込み |
| 3万円以上 | ３，４００件／年 |
| 3万円未満 | １，６００件／年 |

大阪市病院局

|  |  |
| --- | --- |
| 区分 | 同金融機関から振込み |
| 3万円以上 | ２，４０５件／年 |
| 3万円未満 | ４，０９５件／年 |

（２）法人口座からの出金に関する業務について記入

　① 一般の口座振込手数料

　　(地独)大阪府立病院機構

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 同金融機関あて振込み | 他金融機関あて振込み |
| 3万円以上 | ３，７００件／年 | ９，３００件／年 |
| 3万円未満 | １５０件／年 | ３００件／年 |

大阪市病院局

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 同金融機関あて振込み | 他金融機関あて振込み |
| 3万円以上 | １，１００件／年 | ９，９００件／年 |
| 3万円未満 | ９７０件／年 | ８，７３０件／年 |

② 職員給与の口座振込手数料

(地独)大阪府立病院機構

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 同金融機関あて振込み | 他金融機関あて振込み |
| 3万円以上 | ２５，６００件／年 | ６４，１００件／年 |
| 3万円未満 | ６００件／年 | １，５００件／年 |

大阪市病院局

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 同金融機関あて振込み | 他金融機関あて振込み |
| 3万円以上 | ４，７４０件／年 | ４２，６６０件／年 |
| 3万円未満 | ３６０件／年 | ３，２４０件／件 |

③ 市町村税等の口座振込手数料

(地独)大阪府立病院機構

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 同金融機関あて振込み | 他金融機関あて振込み |
| 3万円以上 | １，１００件／年 | ０件／年 |
| 3万円未満 | ０件／年 | ０件／年 |

　　　大阪市病院局

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 同金融機関あて振込み | 他金融機関あて振込み |
| 3万円以上 | １，６００件／年 | ０件／年 |
| 3万円未満 | ４００件／年 | ０件／年 |

（３）短期借入金について、２０億円を１週間借り入れる場合、１００億円を１ヶ月借り入れる場合

　　①　貸付形態

②　借入審査に要する期間

　　③　借入審査に要する必要提出書類

④　借入条件（担保・その他）

　　⑤　適用金利（平成25年12月1日現在）

　　⑥　返済方法

　　⑦　繰り上げ償還の可否及び手数料

　　⑧　借入申込から実行までの期間

　　⑨　その他特記事項

（４）法人口座間資金移動について記入

(地独)大阪府立病院機構

|  |  |
| --- | --- |
| 資金移動手数料 | |
| 区分 | 件数 |
| 3万円以上 | １４０件／年 |
| 3万円未満 | ０件／年 |

大阪市病院局

|  |  |
| --- | --- |
| 資金移動手数料 | |
| 区分 | 件数 |
| 3万円以上 | ３０件／年 |
| 3万円未満 | １０件／年 |

（５）その他手数料が発生する場合とその金額について記入

５　最寄りの店舗、実施体制

（１）法人及び各病院から最寄りの本店又は支店との距離を記入

1. 当法人業務を取り扱う業務体制について記入

６　危機管理体制

（１）ペイオフ対策について記入

（２）システムダウン等によるリスクと危機回避について記入

（３）個人情報の取扱について、個人情報保護に対する考え方及び具体的取組み内容記入

（４）その他予想される危機とその回避策について記入